



風水害・土砂災害に備えて

これからの季節は、大雨や台風等による風水害や土砂災害が予想されます。災害から身を守るには、正確な気象情報を入手し、万全の対策をとることが大切です。

《土砂災害に気をつけよう》

土砂災害は、大雨や地震などによって弱くなった斜面が、崖崩れを起こすものです。特に梅雨や台風の時期は注意が必要です。一般的に、1時間に20mm以上、または降り始めから100mm以上の雨が降り続いたら、崖崩れの危険性が高まります。

《土砂災害の種類》

	崖崩れ	地すべり
どんな現象？	地面にしみ込んだ雨水で柔らかくなった土砂が、斜面から突然崩れ落ちる現象。	比較的ゆるやかな斜面で粘土などのすべりやすい層を境に、その上の土がそっくり動き出す現象。
こんな前ぶれに注意！	<ul style="list-style-type: none">・小石がパラパラ落ちる・崖から水が湧く・崖に亀裂が入る・崖から音がする	<ul style="list-style-type: none">・地面にひび割れができる・井戸や沢の水が濁る・崖や斜面から水が噴き出す・地面の一部が陥没する

《家の中や周囲をチェックしよう》

- 家の中 ・気象情報、防災機関等の広報を注意深く聞く ・外出はしない
・家族で避難場所や連絡方法の確認をする ・非常持出品を確認する
- 家の外 ・屋根、外壁、窓、雨戸等に破損箇所が無いか確認し、破損箇所は修理しておく
・ベランダや庭の鉢植え、物干し竿は飛散しないように屋内へ

消火栓・防火水槽付近は駐車禁止！



消火栓や防火水槽は、火災等の災害時に欠かすことのできないものです。消防隊には、絶対に絶やすことのできない「水」を供給する施設です。もし、火災発生時に消火栓や防火水槽付近に違法な駐車車両があると、確実に消火活動の妨げとなります。皆さんのために使用する消防水利です。「ちょっとだけなら」と駐車して、もし災害が起きたら…。その時使えなければ意味がありません。皆様のご理解とご協力よろしくをお願いします。

駐車禁止場所

- ・消火栓から5m以内の部分
- ・防火水槽の吸水口もしくは、吸管投入口から5m以内の部分
- ・防火水槽の側端、またはこれらの道路に接する出入口から5m以内の部分
- ・消防用機械器具置場（消防車の車庫）の側端、またはこれらの道路に接する出入口から5m以内の部分
- ・駐車車両の右側の道路上に3.5m以上の余地が無い場合